用水に映る伝統的風景：
加賀百万石の格調ある武家屋敷が今も息づく（大野庄用水）

撮影：2009年6月

◆武家屋敷そのままに今の暮らしが
　複雑に入り組んだ石畳の路地と黄土色の土塀が連なり、当時の面影を色濃く残しています。車のガレージにも必ず木製の引き戸が設置されているのには驚きます。

◆様式が統一された用水の造形美
　古い用水が残っているまちは全国に多くありますが、自然石の統一された“縁石”と石を半割りした面を見せる独特の石積み護岸によって、ここ金沢にしかない風情が醸し出されています。

国土文化研究所　特任研究員　岡村幸二（JRRN会員）